

令和7年度(2025 年度)

病害虫発生予察情報

第7号

注意報第2号

北海道病害虫防除所 令和7年(2025 年)6月 20 日

<http://www.agri.hro.or.jp/boujoshou/>

Tel:0123(89)2080・Fax:0123(89)2082

オオタバコガがフェロモントラップに多誘殺 速やかな薬剤防除を！

本年、6月上旬より長沼町、比布町のフェロモントラップでオオタバコガの誘殺が平年より多く推移しています。高温経過では1ヶ月ほどで次世代が発生し、更に多発するおそれがあります。なお、本種は道外から成虫が長距離飛来することが知られており、現在誘殺が認められていない地域でも発生に注意をしてください。

幼虫は広食性でスイートコーンやトマト、ピーマンなどの果菜類、レタス、キャベツ、ブロッコリーなどの茎葉菜類、花き類を食害します。葉、芽の他に果菜類や花き類の商品部位である蕾、花、果実を好んで食害します。果実や蕾に穿孔し、頭部が入るくらいの穴から食入した後に付近の果実などに移動し次々に食害するため、果菜類や花き類では被害が拡大しやすいです。また、スイートコーンでは雌穂に包葉部から穿孔する他に絹糸抽出部から食入して子実を加害することもあり被害に気付けない場合は出荷後に幼虫が混入する被害となります。

果実等への被害を防止するため、薬剤防除は成虫発生期からふ化幼虫を対象に早め実施することが重要です。フェロモントラップへの成虫の誘殺状況は病害虫防除所ホームページの定点調査に掲載、随時更新しています(http://www.agri.hro.or.jp/boujoshou/teiten_jouhou/index.htm)。

札幌管区气象台発表の6月12日付け1か月予報によると、向こう1か月の気温は平年より高いと予報されており、成虫の産卵、幼虫の食害が活発になるものと予想されます。また、天気は数日の周期で変わると予報されており低気圧などの通過に伴い新たな成虫飛来の可能性があります。このことから、発生を認めていない地域においても、今後、成虫による産卵や幼虫による加害に注意してください。

以上のことから、成虫発生情報の確認に努め、早めの薬剤散布を実施してください。薬剤散布後もほ場観察につとめ、本種による被害を認めた場合には、薬剤防除を継続してください。本種は薬剤抵抗性が発達しやすいためローテーション防除を心がけましょう。

1. 発生地域 全道

2. 発生量 多

3. 注意報発令の根拠

- (1) 6月19日現在、長沼町、比布町、北斗市でフェロモントラップに成虫誘殺が確認されている。長沼町、比布町では平年よりも誘殺数が多く推移している(表1)。
- (2) 6月12日付け札幌管区气象台発表の1か月予報によると、向こう1か月の気温は平年より高くなると予報されている。

4. 防除対策

- (1) 幼虫は作物体に食入することから被害確認後の薬剤散布では効果が得にくい場合がある。すでにフェロモントラップへの成虫誘殺が確認されているため、ふ化幼虫を対象に速やかに防除を実施する。また、薬剤抵抗性が発達しやすいので、ローテーション防除をおこなう。
- (2) 摘芯や摘果した脇芽や幼果に卵や若齢幼虫が付いていることがあるため、これらは放置せずにはほ場外に持ち出して処分する。被害果実内に幼虫が食入していることがあるため、被害果実も同様にほ場外に持ち出して処分する。

表1 フェロモントラップによるオオタバコガ雄成虫の誘殺状況

月半旬	長沼		比布		北斗		訓子府	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
6.1	2	0.0	0	0.1	0	0.0	0	0.0
2	4	0.0	2	0.1	0	0.1	0	0.0
3	6	0.3	3	0.3	1	0.0	0	0.0
4	(11)	0.8	(1)	0.2	(0)	0.0	(0)	0.0
5		0.6		0.1		0.0		0.0
6		0.2		0.0		0.4		0.0
7.1		2.2		0.3		0.0		0.0
2		0.3		0.1		0.0		0.0
3		0.5		0.1		0.1		0.0
4		0.8		0.1		0.0		0.0
5		0.4		0.6		0.0		0.0
6		0.4		0.0		0.2		0.0
8.1		2.0		3.3		0.9		0.6
2		4.5		2.7		0.7		0.8
3		1.2		2.4		1.1		0.4
4		0.8		0.9		1.5		0.0
5		2.0		0.4		2.0		2.6
6		1.0		1.4		7.6		0.9
初誘殺日	6月4日	6月19日	6月7日	6月3日	6月15日	5月28日	未誘殺	8月5日

注) 6月4半旬は6月16～18日の合計誘殺数

表2 トマト・ミニトマトでオオタバコガに登録のある農薬(6月18日現在)

農薬の名称	希釈倍率	使用時期	使用回数	IRACコード
スピノエース顆粒水和剤	5000	収穫前日まで	2回以内	5
ディアナSC	2500～5000	収穫前日まで	2回以内	5
ダブルシューターSE	1000	収穫前日まで	2回以内	ー、5
アニキ乳剤	2000	収穫前日まで	3回以内	6
アフーム乳剤	2000	収穫前日まで	5回以内	6
コテツフロアブル	2000	収穫前日まで	3回以内	13
アタブロン乳剤	2000	収穫前日まで	3回以内	15
カスケード乳剤	2000～4000	収穫前日まで	4回以内 (ミニトマトは 2回以内)	15
マッチ乳剤	2000～3000	収穫前日まで	4回以内	15
カウンター乳剤	2000～3000	1番花の開花まで	4回以内	15
マトリックフロアブル	1000～2000	収穫前日まで (ミニトマトは収穫 7日前)	3回以内	18
アクセルフロアブル	1000～2000	収穫前日まで	3回以内	22B
プレバソフロアブル5	2000	収穫前日まで	3回以内	28
フェニックス顆粒水和剤	2000～4000	収穫前日まで	2回以内	28
ベネビアOD	2000～4000	収穫前日まで	3回以内	28
ヨーバルフロアブル	2500～5000	収穫前日まで	3回以内	28
グレーシア乳剤	2000	収穫前日まで	2回以内	30
プレオフロアブル	1000	収穫前日まで	2回以内	UN

注) 下線はトマトで指導参考事項

表3 スイートコーン(未成熟とうもろこしまたはとうもろこし)でオオタバコガに登録のある農薬(6月18日現在)

農薬の名称	希釈倍率	使用時期	使用回数	IRACコード
ディアナSC	2500～5000	収穫前日まで	2回以内	5
アニキ乳剤	1000	収穫前日まで	3回以内	6
アフーム乳剤	1000～2000	収穫3日前まで	2回以内	6
コテツフロアブル	2000	収穫前日まで	2回以内	13
カスケード乳剤	4000	収穫7日前まで	2回以内	15
プレバソフロアブル5	2000	収穫前日まで	3回以内	28
フェニックス顆粒水和剤	2000～4000	収穫前日まで	2回以内	28
ベネビアOD	2000～4000	収穫前日まで	3回以内	28
ヨーバルフロアブル	5000	収穫前日まで	3回以内	28
プレオフロアブル	1000	収穫前日まで	2回以内	UN